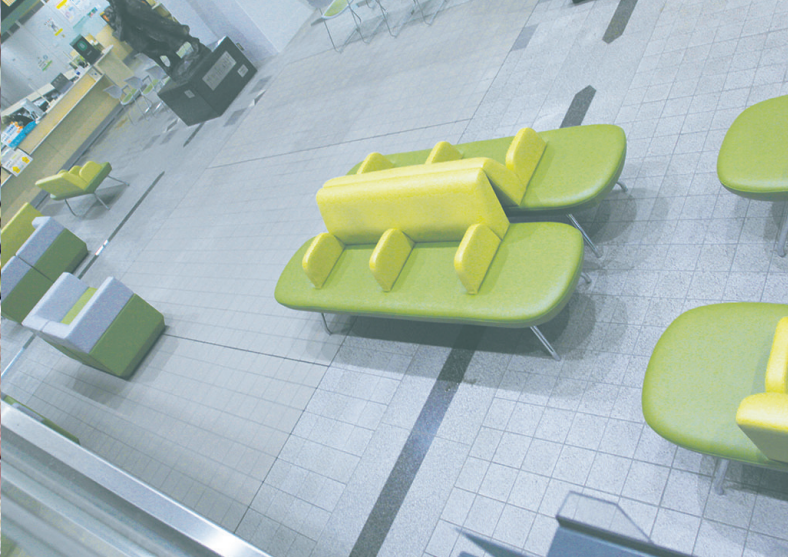




81.4% マイナンバーカード保有率

直方市におけるマイナンバーカードの保有率は、81.4%（令和8年7月末現在）となっています。マイナンバーカードを活用することで、各種証明書のコンビニ交付やオンライン申請が利用可能となり、より便利でスマートな手続きを実現できます。

91.8% 「スマホ」普及率

いま、国内のスマホ普及は急速に進んでおり、60代で約9割、70代でも約7割に達していて、今や高齢者にとっても、スマホは日常の情報収集や連絡に欠かせない身近なツールです。

（引用：総務省「令和7年通信利用動向調査」）

行かなくてもいい、市役所。

仕事や家事、子育てや介護等、目まぐるしく過ぎていく日常。「書類を1枚取るだけなのに、時間をつとて市役所まで行き、番号札を取って待つ…」そんな小さな負担が、日々の忙しさの中で重なることも少なくありません。

加速するデジタル化

いま、日本全国で暮らしのデジタル化（DX）が急速に進んでいます。総務省のデータによると、全国のマイナンバーカード保有率は人口の約8割に達し、オンラインによる行政手続きや証明書のコンビニ交付を利用する人は年々増加しています。社会全体が「時間や場所にとらわれない新しい利便性」を求める時代へと変化しています。

こうした流れを受け、直方市

でも身近なスマートフォンや街のコンビニで手続きが完了する仕組みづくりを進めてきました。

「行かなくてもいい市役所」で暮らしをスマートに

「手続きのために市役所へ行く」から、「手元のスマホや近くのコンビニで気軽に済ませる」へ。

行政のデジタル化は、作業を効率化するためのものではなく、皆さまの暮らしに新しい「自由な時間」を生み出すための改革です。

今回は、今日からすぐに使える「コンビニ交付」の具体的な活用方法や、おうちから24時間いつでも申請できる「オンライン申請」の魅力をご紹介します。あなたの毎日を少しでも自由にする取り組みを一緒に進めてみませんか。

50.7% 証明書等のコンビニ発行

住民票の写し等は、市役所に行かなくても近くのコンビニで取得できます。土日や夜間でもマルチコピー機から簡単に発行可能。待ち時間もなく、必要なときにすぐ手に入るのも、忙しい毎日にぴったりのサービスです。令和7年度、直方市では対象証明書の発行におけるコンビニ交付の利用率が50.7%に達しています。

どこでも、オンライン申請 **約400種類**

オンライン申請なら、手元のスマートフォンですぐに完了します。画面の案内に沿って操作するだけで、窓口に並ぶことなく、24時間いつでも、場所を選ばずにスムーズに手続きが行えます。直方市では、令和8年8月時点で累計約400種類の手続きがオンライン化に対応しています。

